



ウェイズ(WAIS)Information

ここは富士通の製品「ウェイズ(WAIS)サーバ」に関連する情報を提供するページです。

English menu is here.

地球的規模のネットワークの拡がりによって、いまや世界中のコンピュータとの通信が可能になっています。世界中に網の目のように張りめぐらされたネットワーク上の情報の海の中を自由に動き回り、目的とする情報を入手することのできるシステムが真に求められています。

このような要求を満たす情報検索ツールとしてWAISが開発され、インターネットの世界のデファクトスタンダードとして数多くの方々に利用されています。世界中で既に450以上のサーバが、WAISによる情報の公開を行っています。

WAISの特徴・概要を以下に述べます。

- ☑ インターネットに分散されて蓄積されている情報の入手が可能
 - ☑ キーワードによる検索
 - ☑ マルチメディア情報の検索が可能
- ☑ 世界各地で450以上のサーバが運用中
- ☑ ANSI(米国規格協会)で認定された情報プロトコルZ39.50を採用
- ☑ 豊富なクライアント
 - ☑ 当社にて提供予定のInfomosaic(NCSA Mosaic)、その他各種フリーウェア
- ☑ 全文検索(Full Text Search)
- ☑ 関連検索(Relevance Feedback)のサポート

ウェイズ(WAIS)サーバは、米国WAIS社にて開発されたWAIS Server for UNIXを富士通株式会社が日本語化し、製品化したものです。

SunOS 4.1.x, Solaris 2.xで動作します。
平成6年7月末より提供を開始します。

ウェイズ(WAIS)サーバ製品情報

プログラム製品

- ☑ ウェイズ(WAIS)サーバ
 - ☑ インターネット等のWANや企業内LANなどのネットワーク上で情

報提供するための機能を提供します。また、ご購入後一年間のフロ
グラムサポートを実施致します。

価格: 165万円

☑ ウエイズ(WAIS)サーバ 日本語オプション

☑ ウエイズ(WAIS)サーバで、日本語の情報を提供するための機能を
提供します。日本語データを扱う場合の必須オプションです。

価格: 50万円

ウエイズ(WAIS)サーバに関するサービス製品については、「富士通インテ
ーネットソリューションのサービス製品情報」をご覧ください。

製品に関するお問い合わせは、info@www.fujitsu.co.jpまでお願い致します。

その他

☑ WAISについて
☑ 関連情報



ご購入を希望される場合には、ここを、選択してください。

[WAIS Informationに戻る](#)



Infomosaic Information

ここは富士通の製品, Infomosaicに関する情報を提供するページです.

English menu is here.

真の情報化社会を実現するための重要なキーワードはマルチメディアとネットワークです.

マルチメディア技術は, これまで文字が主流であった情報そのものの質を変えつつあります. またネットワーク接続技術により, 必要な情報は, 日本国内にとどまらず, 広く海外まで求めることを可能とするインフラが整備されています.

これらの時代のニーズと技術に応える道具, すなわち, 情報の大河の中をスムーズかつ快適に泳ぐための道具が必要とされています.

その最適解がInfomosaicです.

Infomosaicは, マウス操作だけで, 文字や図, 表, 写真(イメージ), 音声, 映像などが混在したマルチメディア情報を, ネットワーク間で検索して画面に表示するためのツールです.

Infomosaicは, 米国イリノイ大学のNCSA(National Center for Supercomputing Applications)が開発したNCSA Mosaic(*)を, 当社が日本語化し, 製品化したものです.

* NCSA Mosaic was developed by the National Center for Supercomputing Applications at the University of Illinois at Urbana-Champaign.

Infomosaicの特徴

- マウス操作により, メニュー検索やハイパーテキスト間をたどる検索が可能 (本の目次・章・節・項をたどるような検索)
- 広域に分散している情報 (分散サーバにある情報) の間で, ハイパーテキスト間をたどる検索が可能
- マルチメディア情報を検索して画面に表示可能
- スイスのCERN(核物理学研究所) で開発された, インターネット間のハイパーテキスト情報の検索システム WWW(World Wide Web)

のクライアント用ソフト

■SGMLの一種であるHTML (Hyper Text Markup Language)
によるハイパーテキスト情報をサポート

Infomosaic製品情報

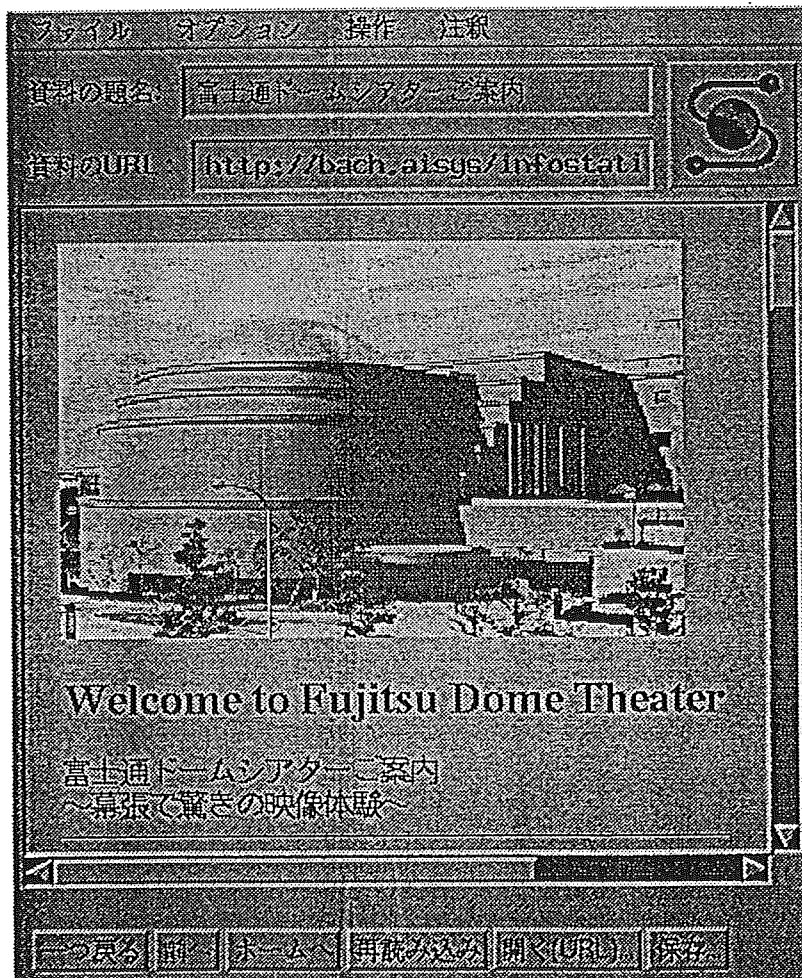
プログラム製品

■Infomosaic

■X-Window版 平成6年7月より出荷
■価格: 5千円

■MS-Windows版 平成6年10月より出荷
■価格: 5千円

■Macintosh版 平成6年12月より出荷
■価格: 5千円



画面例



富士通インターネットソリューションのサービス製品情報

- インターネット接続サポートサービスANSUS

価格

- インターネット接続サポートサービス: 個別見積
- インターネット接続アンサーサービス: 30万円(年額)

概要

- インターネットへの接続作業を経験豊富なソフトウェア技術者が代行します。加入検討からユーザ向け講習会まで幅広いサービスメニューを用意しています。
お客様側で技術者を育成するよりも早く、安く、接続を実現できます。さらに、導入後のQ&A対応も行います。

1. インターネット接続サポートサービス

主な特長

- ・ 加入検討からお手伝い
インターネット加入検討の段階から、設備/回線/運用などに関してご検討のお手伝いを致します。
- ・ 各種通信プログラムの設定
電子メールやニュースシステム、Infomosaicなどのインストールから接続テストまでを代行致します。
- ・ 講習会
初めて電子メールやニュースシステムをご利用になるお客様向けに、現地で講習会を実施致します。
- ・ その他
企業内のネットワークをハッカーの侵入から守るためのファイアウォール(防火壁)の構築など。

主な対象ネットワーク

- ・ TCP/IP, UUCP
InfoWeb, WIDE, SINETなど多数。
- ・ その他
BITNETJP

2. インターネット接続アンサーサービス

インターネット接続後や運用開始後に発生した問題点について、メールや電話、FAXなどでQ&A対応致します。

- マルチメディア情報サーバ構築支援サービス

価格

- 個別見積

概要

- InfoWebによる情報提供システム、分散情報検索システムを導入するにあたり、お客様の業務に適合した検索処理の行うためのマルチメディア

情報サーバの導入を実施します。

また合わせて、マルチメディア情報作成の技術指導も行います。

1. マルチメディア情報サーバ導入

お客様の業務に適合した検索処理を行うためのマルチメディア情報サーバの導入(インストール、動作確認など)を実施します。

マルチメディア情報サーバとして、スイスのCERN(核物理学研究所)で開発されたWWW(World Wide Web)サーバシステムを使用します。WWWサーバシステムは、ウェイズ(WAIS)サーバと組み合わせて使用することも可能です。WWWサーバシステムはPDS(Public Domain Software)です。

2. マルチメディア情報作成技術指導

マルチメディア情報の作成方法の指導を行います。あわせて、お客様の実データをもとにしたサンプルデータの作成も実施します。

マルチメディア情報として、WWWサーバシステムがサポートしているHTML(Hyper Text Markup Language)を使用します。

HTMLは文書交換形式の世界標準として提案されているSGML(Standard Generalized Markup Language)の一種です。

※『ウェイズ(WAIS)サーバ』も導入される場合など、上記の内容以外のお客様のご要望につきましては、別途ご相談に応じさせていただきます。

● ウェイズ(WAIS)サーバ・スタートアップサービス

価格

- 個別見積

概要

- ウェイズを導入するにあたり、ウェイズ(WAIS)サーバのインストール、動作確認および操作説明を行います。対象は、以下の通りです。
 - ・ ウェイズ(WAIS)サーバ
 - ・ ウェイズ(WAIS)サーバ 日本語オプション

● ウェイズ(WAIS)サーバ・プログラムサポートサービス

価格

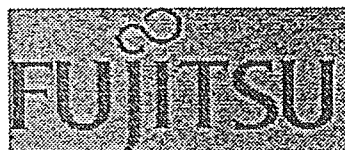
- 50万円(年額)

概要

- すでにウェイズ(WAIS)サーバを導入されているお客様に対し、次のサービスを行います。
 - ・ レベルアップ版の提供
 - ・ ニュースレターなどの情報提供
 - ・ ウェイズ(WAIS)に関するQ&A対応
- なお、ウェイズ(WAIS)サーバ導入初年度については、本サービスを無償で提供します。

ご購入の申込および各サービス・メニューに関するお問い合わせは、次のところまでお願い致します。

- インターネット接続サポートサービスANSUS : info@www.fujitsu.co.jp
- マルチメディア情報サーバ構築支援サービス : info@www.fujitsu.co.jp
- ウェイズ(WAIS)サーバ・スタートアップサービス : info@www.fujitsu.co.jp
- ウェイズ(WAIS)サーバ・プログラムサポートサービス : info@www.fujitsu.co.jp



マルチメディア対応の高速・高付加価値通信サービス

富士通インターネットサービス

I n f o W e b

オープン化・ライトサイジング化の進展により、企業ではUNIXベースのシステム構築や、LAN-WAN接続によるネットワーク構築の動きが広がっています。情報通信サービス利用におけるお客さま側の環境も、従来のスタンドアロンのパソコンからLANへと変化しつつあります。またTCP/IPがネットワーク構築の中核プロトコルとして位置づけられるようになってきました。

一方、アプリケーション面においても、画像符号化技術の進展などにより従来の文字ベースからマルチメディアへの本格的な展開が始まろうとしています。また学術研究機関を中心に発展してきた「インターネット」では、オープンネットワークの相互接続性を活かして情報の共有や交換がグローバルな規模で行われています。このような変化の中で、情報通信サービスにおける高速大容量の通信機能と、オープンなインタフェースの提供が求められています。

[情報通信サービスを取り巻く環境]

- お客さま環境 : スタンドアロンのパソコン → LAN
- 通信速度 : 1,200bps～14.4Kbps → 64Kbps～1.5Mbps
- 通信プロトコル : 独自プロトコル → オープン (TCP/IP)
- 情報コンテンツ : キャラクターベース → マルチメディア
- 情報の流通 : 1 : n (特定地域内) → n : n (グローバル)

富士通では、これまでパソコン通信サービスNIFTY-Serveや統合データベースサービスG-Searchなどの情報サービスや、企業内システムへ接続するオープンなネットワーク環境としてTTY手順のネットワークを全国規模で展開してまいりました。さらに上記のような情報システムを取り巻く環境変化に対応するため、TCP/IPベースのオープンなネットワーク基盤を構築し、その上でマルチメディア対応のさまざまな付加価値サービスを利用可能な「富士通インターネットサービス I n f o W e b」を提供します。

1. I n f o W e bの特長

- 高速・大容量ネットワークインフラの提供

国内最大級の「FENICSフレームリレーネットワーク」をバックボーンとし、FENICSの各種サービス提供で培った情報通信サービス事業の経験とノウハウを基に、オープン環境／マルチメディアアプリケーションに対応可能な高速大容量のネットワークインフラを提供します。

○ 世界中のインターネットへのアクセス

国内外の学術インターネットや商用インターネットとの相互接続を行います。電子メールやニュースなどの利用はもちろん、フリーソフトやドキュメントなどのライブラリ、各種データベースなど、世界中の情報サービスの利用や海外インターネットからInfoWebへのアクセスが可能となります。

○ 高付加価値な「情報サービス」の提供

InfoWeb経由で、パソコン通信サービスNIFTY-Serveや統合データベースサービスG-Searchへの高速アクセスルートを提供します。また、オンラインによる当社製品のリモート保守やリモート教育サービス、ソフトウェアデリバリサービスなども今後提供していきます。

このほか、InfoWebを利用してお客さまご自身の製品の販売や、エンドユーザサポートなどを行うことも可能です。

2. 「情報サービス」の内容

- NIFTY-Serve/G-Search :
高速アクセスの利点を活かし、情報のマルチメディア化を推進
- 製品情報提供 :
富士通や他のベンダー製品に関する最新情報などを迅速に提供
- リモート保守 :
ソフトウェア／ハードウェアの遠隔保守サービス
- リモート教育 :
従来座学中心で行っていた各種教育サービスをネットワークを通してオンラインで提供（教材配付、Q&A、添削、実習など）
- ソフトウェアデリバリ :
富士通やISVなどのソフトウェア／シェアウェアを、販売・デリバリする。

3. 「基本サービス」の内容

- 電子メール :
世界約140カ国とのメール交換、NIFTY-Serveとのメール連携
- ネットワークニュース :
comp, alt, fj...などの豊富なニュースグループの利用
- アーカイブ :
GNU, RFCやネットワークニュースなど各種ライブラリの提供
- その他 :
インターネットに接続された国内外ホストへのリモートログインやデータベース情報のファイル転送

4. ネットワーク展開計画

- 平成6年6月1日～：
東京、大阪（2都市）
- 平成6年7月1日～：
札幌、仙台、富山、川崎、名古屋、福岡（6都市）
- 平成9年3月末までに：
釧路、旭川、函館、青森、盛岡、秋田、山形、郡山、
千葉、水戸、筑波、宇都宮、高崎、浦和、立川、
横浜、新潟、金沢、福井、甲府、長野、松本、岐阜、
静岡、沼津、浜松、豊橋、津、四日市、大津、京都、
奈良、和歌山、神戸、広島、鳥取、松江、岡山、山口、
宇部、高松、松山、徳島、高知、北九州、佐賀、長崎、
大分、宮崎、熊本、鹿児島、那覇（52都市）

●お問い合わせ先 : 富士通株式会社 アウトソーシング事業部
オープンシステム部
〒144 東京都太田区新蒲田 1-17-25
情報処理システムラボラトリ
TEL:(03)3730-3251 FAX:(03)3735-8441